

柔軟な生き方と信頼による 人材育成を目指して

株式会社デジタル・ウント・メア

代表取締役社長 岩根 えり子



綺麗な空を見上げながら、新米のおにぎりを頬張って友人や家族と笑い合う。こんな暮らしがしたいと1999年に地元、秋田県横手市でデジタル・ウント・メアを起業しました。

と申しましても、環境や農業系の会社ではなく地域に根ざしたIT企業、地方だからこそできるITビジネスを目指した会社です。

当時はヨーロッパ放浪の旅から戻ったばかりで、放浪中に日本の様子を知りたいと思い利用したインターネット通信の便利さに感動したのが起業のきっかけの一つです。地方こそ様々な情報収集や営業販売においてインターネットの力が必要だと信じ、ITに関してはほぼ素人という状態でのスタートでした。

起業からの数年間は学習塾で働きながらの二足の草鞋生活。塾の経営者であった戸田和彦と2人だけの立ち上げ期は、会社の営業時間は塾の授業に合わせて午後2時～午後11時。月収わずか8万円。新米のおにぎりは美味しいけれど、どうすれば横手市でITの仕事ができるのか、必要とされる企業になれるのか試行錯誤の日々でした。

そんな私の最初の仕事は、企画コンペで受注した地元商工会議所のWebサイト作成でし

た。また、秋田県の「ベンチャービジネススタートアップ支援事業」の対象事業体となり県の支援を受けることにより、信頼度が高まり、近隣の市町村様や大手通信企業様などからWeb関連のシステム開発を受託できるようになりました。

近年は、弊社の仕事の軸を3つに設定し、社員が望めば70歳までしっかり働くことができるIT企業を目指しております。また地域にとらわれず、日本各地のお客さまとご縁ができております。

仕事軸1は、ネットワーク・サーバ関連業務です。お客さまの多くが東北地方の自治体様ですが、東北では数少ない地場の大規模ネットワーク設計・構築・保守対応が可能な企業です。

仕事軸2は、受託開発業務です。最近ではスマートフォンのアプリ開発が多く、お客さまが必要とされる独自のシステムを開発しております。徹底的な要件ヒアリングとお客さまが本当に必要とする業務改善(DX化)を視野に入れ、双方でディスカッションしながらの開発を行っております。

仕事軸3は、パッケージソフトウェアやクラ

ウドサービス商品の開発・販売です。様々な業界のシステムを販売しておりますが、一例をあげますと地方自治体様向けの多拠点对応の施設予約管理システム【e-Res】(イリス)があります。このシステムは、SDGs (11. 住み続けられるまちづくり)を意識し、さらに3つのレスを実現しました。①キャッシュレス ②ペーパーレス ③キーレス です。

また産廃・金属リサイクル業界向けの販売管理システム【ecoA】(エコエース)、配車管理システム【ecoA DP】(エコエースディーピー)では、ニッチな業界に特化したシステムが好評を得ております。

仕事以外では、地域のIT力を高めることを目指し、横手商工会議所主催の「ITエースを狙えプロジェクト」や「Society5.0Yokoteコンソーシアム」の代表をつとめております。ここでは多くの地域課題が話し合わせ官民連携した課題解決に向けた取り組みを検討しております。

ここからは弊社の課題と対策等についてお伝えして終わりにしたいと思います。秋田県は高齢化率38.8%の超高齢社会をむかえております。そのため、弊社では採用と人材育成が1番の課題となります。新卒採用はもとより、中途採用、アルバイト含め多彩な採用を検討しております。週40時間が基本勤務となりますが、希望によっては週3勤務、在宅勤務、首都圏などの遠方にながらの勤務、余暇時間での勤務などです。

実際、首都圏でコワーキングスペースの運営をしながら弊社のプログラマーとして長年働い

てくださっている方や、地元で農家をやりながら冬場だけ弊社に勤務に来られる方などがおります。また逆に弊社の仕事をメインにしながらも有給を取得して農繁期には自宅の農家を手伝っている社員もおります。もっと自由な働き方、暮らし方を提案していきたいと思います。自由があつて信頼があれば人は伸びると考えているからです。

私は一般企業での就業経験もなく、必要に応じて働き方を変えてきました。これからも臨機応変に、会社組織を柔軟にしていきたいと思っております。

創業から23年、今、弊社には愛すべき役員、社員がたくさんおります。また素晴らしいお客さまにも恵まれ、共に切磋琢磨し学びあってきました。これまでのご縁を大切に、「我々は情熱と技術を持って社会に貢献する」の社是のもと、厳しいこの時代を駆け抜けていきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。